



公益社団法人 認知症の人と家族の会

えひめ支部だより 第 107 号

事務局 〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14

愛媛県看護協会内

電話：089-923-3760 (直)

089-923-1287 (呼)

FAX：089-926-7825

E-mail：kazokunokai@nursing-ehime.or.jp

会員数 83 名 (8 月 3 日現在)

ゆっくり やさしく おだやかに

【もくじ】

- | | | |
|------------------|--------|---|
| ○ 「叔母のこと」 | 宮子 公子 | 2 |
| ○ 松山市地域包括センター | | 3 |
| ○ 宇和島のつどいのこぼれ話 | 矢野 みつこ | |
| コラム 良書から学ぶ | 森川 隆 | 4 |
| ○ 令和4年10月～令和5年3月 | | |
| つどいの日程 | | 5 |
| ○ お知らせ | | 6 |



この会報は「赤い羽根共同募金」分配金の一部で発行しています



叔母のこと

世話人 宮子 公子

私の叔母（母の妹）は、母より2つ下で、92歳です。母の姉妹はお互いの家を行き来するほど仲が良く、よく4人で集まっておしゃべりしていました。叔母がおかしいと最初に気付いたのは母でした。普段から明るく笑顔で話していた叔母が、笑顔がなく落ち込んでいた李、お茶の入れ方も忘れていたり、いつもと違うと私に話していました。姉の私からは言えないと、もうひとりの妹に病院を受診することを勧めました。しかしとてもしっかりしていた叔母本人も家族もおかしいとは思っていなくて、年のせいにして、病院にはなかなか行かなかったようです。その後症状が進み、病院を受診して認知症と診断されました。ご主人はとても優しい人で2人暮らしをしていたので、自分ができる限りのことはする、施設には入れたくないと在宅介護を続けました。しかし、ご主人も高齢であり、介護に限界が生じ、病気が悪化し、入院を余儀なくされ、叔母はグループホームに入所することになりました。入所当時は帰宅願望が強く、自分の名前も住所も言えたので、グループホームを抜け出してタクシーで家に帰ったこともありました。もともとお洒落な叔母でしたが、グループホームでは洗濯機で洗える服を持って来て下さいと言われ、ほとんど自分の服を持って行くことはなかったようです。母は娘のいない叔母のことを自分のことのように心配し、どうして認知症になったのかわからないと私によく話していました。



私が高校生の時、叔母の家に泊まったことがあります。叔母は息子3人で娘はいなくて、とても気を使ってくれたことを思い出しました。叔母には孫が1人いますが、遠くにいるので、娘3人・孫7人・ひ孫もいる母が羨ましかったかもしれません。認知症が進むことによりそのことも忘れてしまっています。

叔母はグループホームに入所後もなかなか馴染むことが出来なくて、時々自宅に帰ることもありましたが、症状が進むにつれ、徐々にグループホームの生活に慣れていきました。もう入所してから8年が過ぎました。昨年ご主人がなくなりましたが、叔母本人はわからないままかもしれません。

母も叔母を時々訪ねていましたが、高齢でもあり、新型コロナウイルス感染拡大で面会出来なかった事もあり、行くことは無くなりました。気がかりではあるけれど自分のことももう忘れている妹に会うのは寂しかったようです。叔母にも3人息子がいるし、私としては、叔母はもう自宅に帰ることもないし、グループホームが我が家になっているので、残りの人生を穏やかに過ごしてほしいと思っています。

現在私は大学生の孫と暮らしています。時々「その話この前聞いた」と言われ、そうだったかなと思うことも多くなってきました。頼まれたこともすっかり忘れてしまっているし、模様替えをすると必ず探し物をしています。自分がまだわかっているうちに、「こんな物までとっておいて」と子供に言われないように断捨離をしなければいけないかなと考えているところです

施設紹介

松山市地域包括センター東・拓南

地域包括センターは、三職種と呼ばれる保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員が中心となり「介護保険の相談」「自立した生活を送るための支援」「権利擁護」「認知症高齢者等への支援」など、様々な支援を行う総合相談窓口です。

地域の人たちが参加できる取り組みにも注力しています

東・拓南の担当地区は、松山市の平均より高齢化率、高齢者独居または高れうしゃ夫婦世帯の割合が高く、近年はそのような相談の中でも認知症に関する相談が増加してきています。センターでは相談にきめ細かく対応し、地域に根ざした認知症対策や介護予防活動に力を入れています。

認知症対策としては、認知症の人や家族を温かく見守る地域づくりを目的として、担当地区にお住まいの方、在学の方やお勤めの方を対象にもものわすれ川柳を募集し、たくさんのご応募をいただきました。認知症の人と家族の会の代表の森川隆様と愛媛大学大学院医学研究科・教授谷向知先生にも選考委員になっていただきました。

介護予防活動では、生活習慣病予防の啓発紙「セルフケア通信」を地域の方や行政と協力して発行し、街をあげた健康づくりに取り組んでいます。

地域の人とのつながりを大切に、三職種の職員それぞれの知識と経験など、全てを共有して地域の高齢者を支えています。

じいちゃんの
あの、その、それは
合（愛）言葉
北村 敏子様

[ものわすれ川柳]



松山市地域包括センター東・拓南
〔担当地区〕番町・八坂・東雲・素鷲

TEL 089-915-7760

FAX 089-915-7763

楽しい認知症

食卓に並べられた夕飯を見て奥様の着席を待たなくて食べ始められたご主人。
少し遅れて食べ始められた奥さんに
「俺のはご飯もおかずもお前より少ないな・・俺もお前の位欲しい。」
それを聞いた奥さん「同じだけ入れたよ、あなたは先に食べたから少なくなってるのよ。
もう食べたんだよ」
「そうか、俺は食べたのか？知らん間に俺は食べてたのか・・・。」

コラム 良書から学ぶ



支部代表 森川 隆

一見何気ない毎日のように見える、かけがえのない風景や時間を私達は過ごしている。当たり前と思い感謝できずに過ごしている何気ない日常も、何かを失った瞬間から、実はかけがえのない宝物、奇跡のような命であることに気づかされる。

コンバインに両腕を挟まれ、両腕を切断された方が、「はい、わかりました」という本を出版されている。その中の一言に胸を打たれた。「大切なものを、人は失ってから気づく。私もそうだった。失う前に気づく方法が当たり前とと思っていたものに感謝すること」と。朝、目が覚めること、家族がいること、こうして働きにすることができると、手が動き歩けること、目が見え耳が聞こえ、話することができること、すべては当たり前ではなく、天から授かったかけがえのない宝物、その宝物に、奇跡のような命に、感謝することが、大切なものを失わない方法であり、幸せの秘訣である。

良書を読むと、「あること」が当たり前になっている日常の間違いに気づかせてくれる。良書を読むと、「世の中に当たり前はない。すべて感謝すべき天からの賜りものである」と気づかせてくれる。今日の一日は、すべてのことに感謝する時間を持ってみよう。



「つどい」のご案内 令和4年10月～令和5年3月

東予地区	西条市	新居浜市	四国中央市	今治市
開催日	10月12日 11月9日 12月14日 1月11日 2月8日 3月8日	10月27日 11月24日 12月22日 1月26日 2月23日 3月23日	10月21日 11月18日 12月16日 1月20日 2月17日 3月17日	未定
開催予定	毎月第2水曜日 ※祝祭日は変更	毎月第4木曜日	毎月第3金曜日	
場所	東予総合福祉センター（10・11・12月）	地域交流サロン 「おひさま」	三島中之庄公民館 会議室2	
時間	13時～15時	13時～15時	13時30分～15時	
問い合わせ	089-923-3760 認知症の人と家族の会愛媛県支部 080-3740-0697 大澤（おおざわ） ※西条・四国中央 0897-46-5251 田中 ※新居浜 0898-34-3837 原 ※今治			

中予/南予地区	松山市	宇和島市	三間 おしゃべり会	
開催日	10月17日 11月14日 12月12日 1月16日 2月13日 3月13日	10月19日 11月16日 12月21日 1月18日 2月15日 3月15日	10月4日 11月1日 12月6日 1月10日 2月7日 3月7日	
開催予定	毎月第2月曜日 ※祝祭日は変更	毎月第3水曜日	毎月第1火曜日 ※祝祭日は変更	
場所	愛媛県在宅介護 研修センター	宇和島市障がい者 福祉センター むつみ荘	三間 保健福祉センター	
時間	13時～15時	11時～13時	10時～12時	
問い合わせ	089-923-3760	0895-58-2322（矢野）		

※松山のつどい（第2月曜日）令和4年10月10日はスポーツの日の為17日に変更します。また令和5年1月9日は成人の日の為16日に変更します。

※三間のつどい（第1火曜日）令和5年1月3日は正月の為10日に変更します。

※新型コロナ感染状況により、中止になる事があります。それぞれの会場の問い合わせ先に確認してご参加ください。

お知らせ

2022年度 世界アルツハイマーデーについて

I 愛媛県認知症普及啓発フォーラム

「認知症とともに生きる」

日時：令和4年10月1日（土） 13：30～

場所：松山市総合福祉センター

*申し込み書同封しています。

II 街頭活動

新型コロナ感染拡大の為今年度中止します。

III live! ライトアップ 2022

放送開始 2022年9月21日（水）19：00～

各地のライトアップを中継してYouTubeでライブ配信

<https://bit.ly/WAD20220921>

投稿のお願い！

支部だよりでは皆様のご意見・ご要望・ご感想・ご提案・短歌や俳句・介護体験など自由に募集しています。施設紹介もお待ちいたしております。皆様のお力をお借りして、紙面の充実と会員相互の交流を図っていきたくと思います。事務局までFAX、郵送、メール等で宜しくお願ひします。

編集後記

新型コロナウイルス拡大により、まだ、つどいを中止している会場もあります。つどいの開催時期は未定です。詳しくはそれぞれの会場の問い合わせ先までご連絡ください。10月1日には「愛媛県認知症普及啓発フォーラム」を開催する予定です。皆様の参加をお待ちしております。

編集委員（宮子・上岡）

